

# 2025年度セメント需要見通し

2025年2月27日  
一般社団法人セメント協会

## 国内需要

2025年度の国内需要は、32,000千t(前年比 97.9%)と見通した。

### 【官需】

2025年度公共事業予算は、当初と補正(防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策)の合計額は前年度から微減となっている。防衛関連工事及び能登震災復興需要等が見込まれるものの、引き続き労務費や資材コストの上昇により金額あたりのセメント使用量は減少すると想定される。

以上から、2025年度官需は前年度を下回る水準になると見通した。

### 【民需】

住宅投資について、少子高齢化による減少基調のなか、建設コストの上昇や金利上昇の不透明感を背景に住宅需要を抑制する動きが継続すると想定。また、2025年4月に改正建築物省エネ法・建築基準法が施行され、戸建住宅にも審査が必要となり時間を要することから、下振れ要因となる可能性がある。設備投資については、近年需要を牽引してきた物流倉庫は、都市部は落ち着くものの地方の中小規模の需要が底堅く推移すると想定。事務所、工場についても、建設コストの高騰を理由に投資計画を見送る動きもあるが、引き続き企業の設備投資意欲は旺盛であり、前年を上回ると想定。

以上から、2025年度民需は前年度並みと見通した。

## 輸出

アジア地域については余剰品等の不透明さが残るが、今後も引き続き堅調な需要が期待できることから、対前年600千t増の9,000千t(前年比 107.1%)程度と見通した。

(単位:千t、%)

	2024年度		2025年度	
	見込み	前年比	見通し	前年比
国内需要	32,700	94.6	32,000	97.9
官需	13,600	90.3	12,900	94.9
(構成比)	(41.6)	—	(40.3)	—
民需	19,100	97.9	19,100	100.0
(構成比)	(58.4)	—	(59.7)	—
輸出	8,400	122.5	9,000	107.1

以上